

消防防災航空体制のあり方検討会・作業部会の検討経過について

6月20日

第1回消防防災航空体制のあり方検討会

座長: 池田危機管理監兼危機管理部長

委員: 白鳥伊那市長、足立飯山市長、熊谷高森町長、市村小布施町長、込山長野市消防局長、清水松本広域消防局長、小平佐久広域連合消防本部消防長、田畑上伊那広域消防本部消防長

<主な意見>

- ・ 県消防防災ヘリコプターによる防災機能は不可欠
- ・ 来春の林野火災消火活動に向けた再開から
- ・ 運航再開には安全運航について更なる対策が必要 など

7月7日

第1回作業部会「更なる安全対策」について

座長: 消防課長

委員: 伊那市危機管理監、飯山市危機管理防災課長、高森町総務課長、小布施町総務課長
県内13消防本部から推薦のあった次長等、消防防災航空センター所長

オブザーバー: 自衛隊OB 牧氏、東京消防庁萱津航空隊長、県警 下平課長補佐、櫛引課長補佐

<主な意見>

- ・ ダブルパイロット制の導入
- ・ 組織内の安全管理体制、第三者評価の仕組み
- ・ 風通しの良い職場づくり など

7月中 埼玉県、岐阜県、陸上自衛隊ヘリコプター部隊に現地調査

8月1日

第2回作業部会

- ・ 更なる安全対策(素案)
- ・ 民間航空会社からのヘリ機体借り上げ、操縦士の派遣

8月22日

第3回作業部会

- ・ 中長期的な課題(新機ヘリ導入、操縦士等、山岳救助)

9月6日

第4回作業部会

- ・ これまでの作業部会検討のとりまとめ

9月20日

第2回消防防災航空体制のあり方検討会

当面の課題である来春の林野火災消火活動の再開に向けた検討

◇ 更なる安全対策(案)

◇ 民間航空会社からのヘリ機体借り上げ、操縦士等の派遣

中長期的な課題である運航体制、山岳救助に係る議論

検討結果
別紙のとおり